

ORA TOWN

Public Relations

4

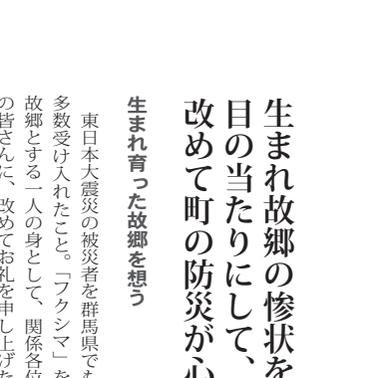
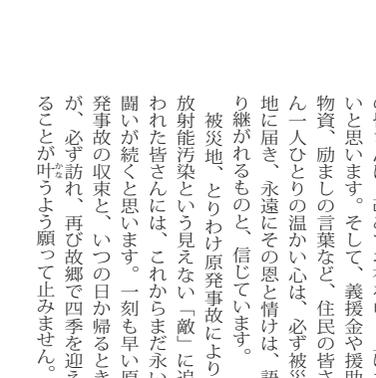
APRIL
2012



MACHIKADO REPORT No.190 街角特派員レポート

あの日を忘れないために。

3月13日、町内の中学校では卒業式が行われ、267人が卒業証書を手渡されました。思い出の詰まった学舎を巣立つ生徒たちは、新たな一歩を踏み出しました(写真は邑楽南中学校)。



生まれ故郷の惨状を
目の当たりにして、
改めて町の防災が心配になった。

生まれ育った故郷を想う

東日本大震災の被災者を群馬県でも多数受け入れたこと。「フクシマ」を故郷とする一人の身として、関係各位の皆さんに、改めてお礼を申し上げたいと思います。そして、義援金や援助物資、励ましの言葉など、住民の皆さん一人ひとりの温かい心は、必ず被災地に届き、永遠にその恩と情けは、語り継がれるものと、信じています。

被災地、とりわけ原発事故により、放射能汚染という見えない「敵」に追われた皆さんには、これからまだ長い闘いが続くと思います。一刻も早い原発事故の収束と、いつの日か帰るときが、必ず訪れ、再び故郷で四季を迎えることが叶うよう願って止みません。

私が静岡県で就職した昭和48年（1973）ころは、東海大地震が叫ばれていました。巨大地震は奥尻島近海、能登近海、阪神淡路、中越、柏崎沖、宮城岩手内陸そのほかに発現。素人の推論ではあるものの、その現象は「プレートテクトニクス」理論と言われる、地表を覆う数枚のプレートの動きによるものですが、地球は呼吸しているように感じたりません。

防災を考える
きっかけになってほしい

東日本大震災で邑楽町も、各ご家庭の瓦屋根などに多く被害が出ましたが、幸いにも死者、行方不明者は出ませんでした。

たとえ、ものは壊れても命があるだ

けで、本当に幸運なことです。

しかしながら、各メディアを通して被災地の現状を目にするたび、心ごとでも痛むと同時に、改めて防災の大切さを身につまされます。

私たちは直前に予想される災害に備え、どう対処すべきか、そのための組織は、どう構築しておくべきかなど、防災について、さまざまな視点から議論すべきだと思いました。

今回の街角特派員レポートでは、「喉元過ぎれば...」「災害は忘れたころに...」と格言にあるように、とりわけこの邑楽町の災害に対するの備えは大丈夫かという視点から、町の防災計画などを、担当者に聞きながら取材を進めていきたいと思います。

災害発生に対応するための組織図、備蓄の状況を踏まえて、「私の考える防災」を、このレポートで発表したいと思えます。少しでも町民の皆さんの防災意識を育む、きっかけになれば幸いです。

東日本大震災から一年…。
2012年3月11日、午後2時46分。
この日、すべての人たちが、祈りを捧げた。



街角特派員 根本康男
(十三坊塚・6区)

MACHIKADO 街角特派員レポート REPORT

あの日を 忘れないために。 住んでいる町の防災を考える

今回の街角特派員レポートでは、根本康男さんが、「町の防災」について取り上げます。根本さんの出身地は福島県白河市。テーマを何に設定するか、真っ先に「町の防災」を取り上げようと考えたといいます。被災地の人たちのことを想い、そして町の防災について考える。東日本大震災から一年。記憶を風化させないため、そして、町民の皆さんに防災を意識してほしい気持ちから、レポートに取り組んでいただきました。

街角特派員とは 街角特派員は、読者の皆さんの代表です。毎年公募で決定。一人が年2回ずつ、「広報おうら」にレポートを掲載します。町づくりの方向への意見や気になる事業の進捗状況、または自分が皆さんにアピールしたいことなど、突撃取材と歯に衣着せぬ直言で、皆さんの「そこが知りたい」に答えます。

町の防災計画の検証

町の防災担当者から話を聞く

町の防災計画は
どうなっているのか？

あの未曾有の大災害、東日本大震災から一年。町の防災計画は変わったのかどうか。防災体制や救援物資の備蓄状況、そして、防災訓練について、防災担当者に話を伺いました。

町が想定している災害の範囲は？

町の防災対策は、一般町民にはあまり知られていない。知られていないからこそ、自分の住んでいる町の防災体制とは、どういふものなのか、想定される災害に対する防災体制と対策マニュアルを読ませていただき、お話を役場防災担当の関口さんから伺ってきました。

町の想定している災害は、「邑楽町地域防災計画」に記述されていました。①風水害②震災③航空災害④鉄道災害⑤道路災害⑥危険物災害（危険物、火薬類、高圧ガス、毒物、劇物、放射性物質）⑦大規模火事災害⑧喫緊の関心事としてある「地震」「風水害」を始め、列車・放射性物質に関する項目も想定に盛り込まれており、ほぼ種別としては十分な内容であろうと納得しました。町として中心的に想定しているのは、①風水害②震災ということでした。



町の防災担当
役場総務課 関口春彦さん

行政にも限界があります。
自分の身は、自分で守ることも
防災対策の基本だと思います。

町民への救援物資の備蓄量は？

私が気になったのは、町民への救援物資については、ひとたび大規模災害が発生したときの町民への救援物資は重要で。

町の救援物資の備蓄量については、下表の通り。今後の備蓄強化について、関口さんは、「備蓄食糧としてアルファ米と乾パンなどを購入する予定です。また、3月には資材としてブルーシート



非常用発電機の説明を受ける防災担当者から、役場内に設置された非常用発電機について、説明を受けました。停電になっても、発電機の起動により、三日間電力を供給できるといいます



飲料水メーカーとの災害協定
町では、災害関係機関や民間企業と、災害応急活動や復旧活動についての広域協定を締結しています



老朽化する屋外広報
昭和46年に整備。現在町内47か所に支柱とスピーカーを設置し、広報を行っています。設備の老朽化が進んでいるため、防災行政無線の新設を検討中。設置できれば全国瞬時警報システム(J-ALERT)との接続が可能
※全国瞬時警報システム(J-ALERT)は通信衛星を使い国が情報を送信、市町村の防災行政無線を自動起動させ、住民に緊急情報を瞬時に伝達します。

町の備蓄状況

3月30日現在

品名	数量	備考
アルファ米(白飯)	50食×15箱(750食分)	役場に15箱
アルファ米(五目ご飯)	50食×20箱(1,000食分)	役場に20箱
飲料水	2ℓ×6本×100箱(600本) 500ml×24本×4箱(96本) 700ml×24本×81箱(1,944本)	役場に100箱 役場に4箱 中野浄水場に81箱
毛布	140枚	役場に110枚 邑楽町公民館に10枚 ヤングプラザに10枚 長柄公民館に10枚
ブルーシート	100枚	役場
排水用水中ポンプ	2台(能力0.1m ³ /分)	役場
排水用エンジンポンプ	1台(能力0.5m ³ /分)	役場
災害時用炊飯器	1台(炊き出し用)	役場
緊急用浄水機	1台	役場
非常用給水袋	10ℓ用×1,000枚	第三浄水場
非常用ポリタンク	23ℓ用×150個	第三浄水場
給水タンク	1基(1.5t)	第三浄水場

※町では、今後アルファ米や乾パンなどの非常用食糧などを購入予定。

災害時の情報伝達手段について

災害時の情報はとても重要です。全国瞬時警報システム(J-ALERT)は町では、導入済みとのことです。

しかし、現在邑楽町は防災行政無線ではありません。国からの直結した災害情報は受信後、担当者が屋外広報で流すこととなります。即応性について疑問も残りますが、何より、現在の屋外広報は有線。巨大地震で寸断されたら、地域に情報を発信することもできません。

この点に関して、関口さんは「現在の屋外広報は昭和46年に整備。町内47か所に設置してありますが、設備の老朽化が進んでおり、災害時でも確実に活用できる防災行政無線の新設を現在検討中」と話します。

自助の精神と公助の力

私がかつとも重視したいのは、防災訓練です。防災訓練は、町民一人ひとりの防災意識の高揚、言い換えれば自助の精神と、行政の防災啓発としての公助の力の相関関係を築くための練習だと思えます。関口さんの話しによれば、2年に一度、町でも防災訓練を行っているそうです。

しかし、その防災訓練も、練度の高い者が行う指揮系統の機能確認と言わざるをえないと思います(私が感じる危機感であり、ご理解願います)。災害とは無縁のまち、邑楽町。しか

し、自然災害の被害が近年なかつたとしても、近隣市町村やほかの自治体が被災した場合には、被災者の援助をすることも、「防災」の一環としてとらえることもできます。そのためには、訓練を机上から実践に移して、なおかつ住民一人ひとりに重要性を説いて参画を促していくべきだと考えます。

2月19日、すでに甘葉町では、全町規模の避難訓練を実施。消防警察・町・建設業界・地元住民約400人を集めて防災訓練を実施しています。県下一斉(場所は2~3か所)で同規模の訓練を開催したら。災害をいか所だけと限定せず、複数箇所の想定として訓練すべきと考えます。邑楽町の防災訓練も町が主体となり、各行政区の代表者との意見交換を行い、早い時期に実施することが重要だと思えました。

目に見えない、いつ来るかわからない大災害に備え続けることは、容易なことではありません。ですが、町民への防災意識高揚は、不断にその重要性・意義・参画の責務があることを、町が説き続けることも重要ではないかと考えます。

それと、町民一人ひとりが、日常においても、防災への心掛け、つまりは不測の事態への対応をソツなくつなげるような、心・技・体を磨いておくことも重要だと思います。公助の力だけでなく、自助の力が最も防災には必要なもののひとつと私は考えます。

トなどを購入し、町内事業所から災害時用マスク(約3万枚)の無償提供もありました。その他災害時に必要な資材などについては、災害時協定を締結している機関や、企業などから随時調達する予定です」と話してくれました。

電気がこなかったら対策本部は？

備蓄の中に発電機の記載はありませんでしたが、対策本部を運営すれば電源は必要不可欠なもの。送電がストップしているものと推定すれば、発電機は身近に備えるべきです。その点について、役場庁舎を本部とする場合は、北側に設けられた非常用発電機があることで、初期対応での電源確保は可能であるとの回答を得ました。

現地説明では、災害などで電源が遮断された場合、自動的に起動するシステムであることが分かりました。役場機能の中核である、コンピュータのサーバーバックアップを基本に、通常使用している電力の3分の1を補うことが可能で、三日間稼働させることができるといいます。そのための燃料備蓄も大きいもので、10キロリットルの貯槽を備えているとのこと。



邑楽町防災訓練
2年に1回実施(9月の第1日曜日)。町職員を始め警察・消防、ライフライン業者、自主防災組織など防災機関を中心に毎回約600人が参加



東日本大震災の被害
震災時には、町内でも屋根瓦の損壊などの被害が続きました



館林地区消防組合 邑楽消防署 署長 堀井英雄さん

災害には、消防の力だけではなく、町民の皆さん、一人ひとりの自助の力も必要だと思えます。

町の防災計画にもあるように、この地域は震災と風水害が中心に想定されています。堀井署長は、「水害に備えて、河川では大雨などで冠水危険が8か所、橋脚での水位監視対象が9か所あることを把握しています。火災に備えた消火栓や防火水槽といった水利点検も毎月行っています。どの場所どんな建物があるのか、住宅密集地であるか、消防車両が入っている道路かなど、町内巡回も徹底して行っています」と話します。

12班全班が出動しました。受け持ち地区の被害状況の調査に全力をあげてもらいました」と堀井署長は当時を振り返ります。

日ごろから災害に備える消防署

参考資料 火災発生件数とレスキュー出動件数

年度	火災発生件数	レスキュー出動件数
平成21年	12件	8件
平成22年	7件	14件
平成23年	11件	9件
平成24年(3月上旬現在)	3件	4件

火災の原因の上位はコンロの消し忘れや、たき火。レスキュー出動は、ほとんどが交通事故関連です。

一番身近な消防署 ▶ 邑楽消防署 ☎88-5551

「地区で防災訓練などの要請があれば、署員が出向いて講習会を開催しています。救急講習は、5人以上の団体であれば開催できます」と堀井署長は解説してくれました。



署員による救命講習 邑楽消防署では、町民の皆さんの要請があれば、救命講習会や消火器の扱い方の講習会も開きます



館林地区消防組合 邑楽消防署 消防士長 石倉正稔さん

●石倉さんは、緊急消防援助隊群馬県馬隊の一員として、平成23年3月14～18日まで、福島県相馬市原釜地区に災害派遣されました。

被災地での支援活動は、困難を極めました。「ありがとう」の一言が原動力となりました。

所属隊では、野営地区を朝7時に出発して、片道2時間かけて担当地区に向かいます。活動に従事した後、午後4時に再び野営地区に戻るという行程だったそうです。石倉さんは、「フル装備での活動に、3月だということにも暑さを感じたのを覚えています。担当地区が海岸線だったこともあり、依然として津波の海水が残っていたことや、瓦礫が山積していたことも、検索を困難にしていた原因でした」と当時を振り返ります。

そう考えると、被害を減らす手立ては、自分たちの備えと、助け合いだけです。この自助と共助のつながりが、改めて被災の近道だと感じました。

一人ひとりの力で、被災は可能

「一人ひとりが自分のために、少しでも防災意識を持つことが、被災へとつながります。家族と話し合って、避難場所を決めておくだけでも、安否確認には有効です。そして、隣近所の住人とのコミュニケーションの深さで、共助にもつながる場合もあります。この自助と共助が、災害を被災へと導く大きな力になると思います」と、石倉さんは話します。

困難を極めた支援活動

石倉さんは、緊急消防援助隊の隊員として、邑楽消防署から被災地へと派遣された一人です。館林地区消防組合からは、平成23年3月11日から5月26日までの間、23隊89人が被災地へと派遣されたそうです。

石倉さんは、「映像とは異なる想像を絶する現実を目の当たりにして、すぐには状況を受け入れることができませんでした」と派遣初日のことを思い出します。

検査活動中、津波で流されてきた持ち主の分からない家族のアルバムなどを目にする、胸が痛くなり、目を背けたくなったといいます。

「気力体力とも極限状態での検索活動。被災者のかたからの『ありがとう』の一言がうれしかった。自分たちよりもっと大変なのにもかかわらず、言葉をかけていただいたことは、何よりの原動力となりました」と、石倉さんは話します。

Interview

共助の力。民生委員

民生委員児童委員協議会 飯塚香会長に話を聞く

災害発生。どうなる？ 一人暮らしのお年寄り。

災害が発生した場合、避難するにも一人暮らしの高齢者は、どうなるのか。私は、このことが気がかりで、安否確認の方策などを、民生委員のかたに、伺いました。

災害時には、何より安否確認

民生委員児童委員は、厚生労働大臣から委嘱されます。任期は3年。ここ邑楽町においては、34の行政区を51人の民生委員が担当しているそうです。65歳以上の一人暮らしについては、457人が「独居」と区分されています。生活を営んでいるといえます。これを、民生委員の定数で割ると、一人当たり9人の一人暮らし老人を、見守ることに なります。

民生委員の主な職務として飯塚さんは、「独居と区分される、一人暮らしの高齢者の見守り活動が基本となります。最低でも月1回は個別訪問を行い、地域活動への参加の働きかけ、地域活動案内のパンフレットなど配布物を持参しています」と話してくれました。昨年の東日本大震災の対応では、全員が自主的に安否確認に出たそうです。茶ダンスが倒れるなどの被害もありましたが、幸いけが人はでなかった



民生委員児童委員協議会 会長 飯塚香さん

●飯塚さんは、平成16年12月から委員として活動を始め、今年で8年目。担当地区は、秋葉17区を受け持っています。

迅速な行動に移せるかどうか、信頼関係と、地域との関わりが深さで、変わってくると思います。

今回の大震災のような、災害が発生した場合について、飯塚さんは、「大規模災害時の対応規定は、特にないです。ただし、担当区域の被保護者の居室は『民生委員の見守りマップ』上に記されており、それを安否確認に活用することができます」と話します。その他に緊急連絡網による安否確認なども想定されているそうです。

炊き出し訓練のようす 町の防災訓練や、邑多福まつりで炊き出し訓練も行っています



Interview

災害の最前線。消防署

邑楽消防署の人から話を聞く

災害の最前線に立つ消防署。その取り組みと使命とは？

災害が発生すると、その最前線に立つのが消防署。東日本大震災では、どういった対応をとったのか。災害に備えた体制などのお話を伺いました。被災地に派遣された消防士のかたのお話も聞き、そこから見える防災についても考えてみました。

民生委員としての見守り 邑楽町民生委員児童委員協議会では民生委員として、一人暮らし老人の見守り活動のほか、児童委員として母（父）子家庭へのサポート、そして地域でのふれあいサロン、みちくさの広場など、その活動は広いです。飯塚さんは、「委員と被保護者（一人暮らし老人など）との日ごろの信頼関係構築と、地域との連携が、災害発生時、いち早い避難行動につながる」と言います。問題となるのは、不在となる場合の 関係者（近隣委員）への情報伝達です。私員ですが、被保護者の居室の玄関に担当委員と役場の担当宛の連絡先表も一案と考えます。災害時の安否確認は何より大切。災害発生時の迅速な避難誘導にも関わるからです。さらに、委員の呼び掛けに応答のできない被保護者もいるかと思えます。聴覚や視覚の障害が壁となり、状況把握が難しくなり、被災した場合に委員や救助者の存在に気付けない人、または居場所を伝えることが困難な人の情報共有と、行動指針も必要だと感じています。



福島第一原子力発電所を見学した根本さん(昭和63年9月17日)
根本さんによれば、当時案内した職員は、「建屋は制御されており、放射性物質が漏れ出る心配はありません。万が一テロ攻撃で占拠されても、遠隔操作で原子炉を停止できます」と説明していたといいます



Report

街角特派員の視点

根本康男さんの提言

東日本大震災は、防災というもののあり様を根底から見直す必要に迫られた災害でした。原子力発電所の放射能漏れの事故は、一年を経た現在も、収束の手立てを一向に見出せていません。震災による尊い犠牲者に報いるためにも、これからの防災には、新たに取り組んでいかなければなりません。



町への提言

全国瞬時警報システム(J-ALERT)の広報展開確立を、早急にお願います。

町の備蓄食糧数見直しについて、現在の2,000食に満たないアルファ米を含めた数は適正なのか、算出の根拠となったものは何でしょうか。現在の町民の1%の280人が三日間食べると2,500食を超えます。町民の命を保護するという、防災体制の機能が充分発揮できるよう関係各位へお願います。それには不断の訓練に替わるものはないと理解しています。

取材を終えて

町防災担当の関口さん、民生委員児童委員協議会の飯塚会長、谷中蛭沼の佐藤区長、そして、邑楽消防署堀井署長、消防士の石倉さん、お忙しい中、取材にご協力いただき、ありがとうございました。皆様の姿をみて町民の一員として頼もしく感じました。健康に留意し職務に励まれるよう期待しております。

街角特派員

根本康男

Interview

自主防災訓練の検証

佐藤俊彦区長から話を聞く

地区独自の防災訓練を実施。自助と共助の狭間で見えたもの。

谷中蛭沼地区は、東日本大震災の教訓から、行政区単位の自主防災訓練を実施しました。震災の影響が全国に波及している中、防災行動を具現化できた背景や、今後の取り組みなどをお聞きしました。

独自の防災訓練を行った経緯とは
谷中、蛭沼地区では震災当日、本部役員が自主的に各班の被害状況と、住民の安否確認に回り、各役員からの報告により、93戸の屋根瓦の被害と、二人のけが人が出ていたことが確認できました。

佐藤区長は当時を振り返りながら、「結果的に役員全員が単独で行動していたことが後で分かり、緊急災害時の被災状況や安否確認などの巡回地域と連絡体制の見直しが必要だと痛感。何より、地区に合った防災訓練が必要だと考えました」と語ります。

区民の皆さんには、回覧板などを通して自主防災訓練(9月11日に実施)を周知。7月に入り、役場の防災担当へ訓練実施を伝え、消防署に協力要請も図ったといいます。

訓練後開いた訓練総括の班長会議の席上で、「落下物または散乱物などを避けて行くなどの危険を冒してまで、

避難場所に向かう必要があるのか」などの意見も出され、今後の地区の防災体制についての検討課題にもなったといえます。

「今回実施したことで新たな発見もあり、現状を踏まえた中身にするには重要。防災訓練を今後も実施し、練度を上げて行くことはもちろんのこと、何より一人でも多くの区民が自助努力の備えを持つべきだと感じます」と佐藤区長は話します。

機会を通じての「自助・共助」の大切さを伝え、防災について皆さんと一緒に考えていきたい。



谷中蛭沼・11区 区長 佐藤俊彦さん

自主防災訓練から見えたもの：

町への要望について佐藤区長は、「連絡方法の拡充のため無線機の準備や屋外広報手段の見直し(適正場所へのスピーカー設置など)が必要だと思います。非常用アルファ米などの備蓄食糧数の見直しも、ぜひ検討してもらいたいですね」と言う一方で、「まずは自助です。日ごろから災害の備えに取り組んでもらうことが大切。お互いが助け合う精神、共助も防災を語るうえで必要不可欠です」と自助と共助の重要性も語ります。

今後の防災への取り組みについて、各種資格保持者(医師・看護師・福祉



防災訓練の参加人数	
本部役員	8人
班長	25人
地区協力者	6人
訓練参加者	140人
邑楽消防署員	6人

自主防災訓練では、住民による避難訓練も実施。消防署員による講話や実技指導を通して、防災の心構えや災害発生時の対応、救急救命法、初期消火訓練など多岐に渡って行われました。住民の参加人数は、延べ179人。



関係者やアマチュア無線・特殊車両技能など)のリストラップを図り、いざというときに、協力してもらう仕組みを現在研究中とのこと。

私は、町の防災訓練が開催されない中、自主防災訓練を実施した意義は大きく、訓練で見えてくるものは、少なくないと考えます。今後も効果的な体制の構築を期待したいです。そして、住民相互の意思疎通を高め、自助から共助へ、思いやりの精神を浸透させておかなければならないと思いました。「人のためは自分のためでもある」ということも含めて、これからも活気ある邑楽町の一翼を担っていただければと思います。

表彰 あいあいセンター利用組合が優秀賞



邑楽町あいあいセンター利用組合は、町の昔なつかしい味を伝える、新鮮で安全な農産物を届けるという理念のもと活動しています

邑楽町あいあいセンター利用組合が、農山漁村女性・シニア活動表彰で優秀賞にあたる農林水産省経営局長賞(女性起業・経営参画部)を受賞しました。

女性の経済的自立や高齢者の生きがい対策を、長い間実践していることが、今回大きな受賞理由となりました。また、特産の二ガウリを使ったオリジナル商品の開発など、地域の農業生産振興に貢献していることなども評価の対象となりました。

保険 平成24年度から変わります 後期高齢者医療保険の保険料

群馬県後期高齢者医療広域連合では、保険料を決める基準(均等割額、所得割率)の見直しを行いました。その結果、平成24・25年度の保険料率が、次のとおり変更となりました。

- ▼保険料率の変更
均等割額 4万2,700円
(変更前3万9,600円)
所得割率 8・48%
(変更前7・36%)
年間保険料上限額 55万円
(変更前50万円)

後期高齢者医療保険者証
※この変更は、高齢者1人あたりの医療費の増加に伴うものです。
▼問合せ 役場保険年金課 47-5020、税務課 47-5013

助成 4月1日からスタートした新制度 邑楽町住宅リフォーム補助金制度

町では、町内の施工業者を利用し、自宅リフォームなどを行う場合に、その経費の一部を助成します。



工事着工後の申請は、対象となりませんので、ご注意ください。工事は、交付決定後に着工してください。

- ▼対象 ①③すべてに該当する人
①町内在住で、住民登録が外国人登録をしていない人
②町税などの滞納がない人
③町のほかの制度を利用して住宅の改造、補修の助成金を受けていない人
▼補助対象住宅
自らが町内に所有し、居住する住宅
▼補助対象となるリフォーム
・町内業者を利用すること
・工事費(消費税除く)が20万円以上
・住宅本体の改修、模様替え、増改築

税金 申請は毎年必要なので、忘れずに 軽自動車税の減免申請

身体や精神に障害を持つ人は、申請して該当になると、軽自動車税の負担が免除になる場合があります。



- ▼申請時期 納税通知書が届いた後、納期限の7日前まで
▼申請に必要な書類 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、戦傷病者手帳のいずれかの手帳、運転免許証(本人または生計をともにする人のもの)、認印、納税通知書
※普通自動車税の減免は、館林行政県税事務所(☎72-4461)にお問い合わせください。
▼申請・問合せ 役場税務課 47-5013

休館 ゴールデンウィーク中の休館日

- ゴールデンウィーク中(4月28日④～5月6日⑤)の町内公共施設などの休館日は次のとおりです。
邑楽町公民館、長柄公民館
ヤングプラザ、町民体育館
▼休館日 4月30日⑤※通常どおり
町立図書館
▼休館日 4月30日⑤※通常どおり
あいあいセンター
▼休業日 通常どおりの休業日
シンボルタワー
▼休館日 全日開館
福祉センター寿荘
▼休業日 4月29日⑤、4月30日⑤、5月3日⑥～6日⑥



シンボルタワー「こどもの日」の特別事業
5月5日⑤のこどもの日は、小・中学生の入場は無料です。ぜひ、皆さんお越しください。
▼開館時間 午前10時～午後6時
▼問合せ シンボルタワー ☎88-8686

催し 家庭のみどりを増やすための運動 苗木の無料配布を行います

町では、緑化運動推進の一環として、苗木の無料配布を行います。

- ▼期日 4月14日④
▼時間 午前10時～
▼会場 役場庁舎北側駐車場
▼内容 緑の羽根募金・苗木無料配布
※苗木は数に限りがあります。
▼問合せ 役場産業振興課 ☎47-5027



※当日は、緑の羽根募金活動を行います。皆さんのご協力をお願いします。

予防 愛犬に、年一回の予防注射を 狂犬病予防注射を行います

町では、左の表の日程で狂犬病予防注射を行います。

- ▼費用 登録済みの犬▽3,300円
※平成7年以降に登録した犬が対象
未登録の犬▽6,300円
※新しく飼った犬や、登録していない犬が対象
▼問合せ 役場生活環境課 ☎47-5019



※愛犬には生涯1回の登録と、年1回の狂犬病の予防注射が、法律で義務づけられています。

Table with columns: 期日, 午前, 午後, 会場, 時間. It lists vaccination dates and locations for various districts like JA Ise, Aoi, and others.

※上記日程で都合がつかない場合は、邑楽館林地区の動物病院などで、登録と注射をしてください(別途、診察料がかかります)。



病気の人や高齢者の生活や介護をサポートする制度 03

配食サービス

安否確認も兼ねて、栄養バランスのとれた食事(お弁当)を提供しています。

▶対象 (①～③)に該当する人

- ①おおむね 65 歳以上の単身世帯
- ②高齢者のみの世帯
- ③重度障害者で調理が困難な人

▶配食日 月～土曜日の週 6 回のうち、希望曜日に夕食を提供

▶費用 1食 400 円

▶申請・問合せ 町地域包括支援センター ☎ 80-9300

緊急通報装置の貸し出し

ひとり暮らしの高齢者などに「高齢者等緊急通報装置」を貸し出しています。

高齢者等緊急通報装置(消防と電話回線が直通)急病や災害などの突発的事態が発生したとき、消防署へつながり、迅速かつ正確な救護体制につながります

▶対象 (①～④)に該当する人

- ①おおむね 65 歳以上の単身世帯
- ②高齢者のみの世帯
- ③昼間高齢者世帯
- ④身体障害者のみの世帯で健康状態、身体状況または日常生活動作に支障のある人

▶問合せ 役場福祉課 ☎ 47-5023 各地区の民生委員

交通費を支給します

▶内容 人工透析療法などの医療を受けるため、医療機関への通院に要した交通費の一部を補助

▶対象 申請者の該当年度分の町民税額が非課税の人で、①か②に該当する人

- ①じん臓機能障害者の身体障害者手帳を持ち、医療機関に通院して人工透析療法を受けている
- ②小腸機能障害者の身体障害者手帳を持ち、医療機関に通院して中心静脈栄養法などを受けている

▶支給額 通院距離により月 2,600 円～5,200 円

▶申請方法 所定の申請用紙に必要事項を書いて申請する(申請書は役場福祉課にあります)

▶申請・問合せ 役場福祉課 ☎ 47-5024

介護用車両購入費補助

在宅の重度身体障害児(者)や、ねたきりの高齢者を乗せて外出するために使用する車いす仕様車両の購入や改造にかかる費用の一部を補助しています。

▶対象 (①か②)に該当する人

- ①下肢、体幹障害の 1・2 級
- ②おおむね 65 歳以上で、ねたきりの人、または日常的に車いすの必要がある人

▶補助対象 介護用車両を購入する場合は、車いす仕様部分の価格、所有している車両を車いす仕様に改造する場合はその費用

▶補助額 経費の 3 分の 2 (上限 100 万円)

▶問合せ 役場福祉課 ☎ 47-5023



在宅の重度身体障害者の人と、ねたきり高齢者が対象

紙おむつなどの支給

▶対象 (①か②)に該当する人

- ①町内に住所がある 65 歳以上のねたきり高齢者などで、要介護認定 4 以上の認定を受けた人
- ②身体障害者 1 級・2 級、療育手帳 A の認定を受けた児(者)

▶内容 紙おむつを 1 人につき月 2 袋、または 1 袋と尿取りパット 2 袋のセットで支給

▶問合せ 役場福祉課 ☎ 47-5023

在宅の重度身体障害者の人と、ねたきり高齢者などが対象

出張理・美容サービス

▶対象 ①～④に該当し、理髪店や美容院に行くことができない人

- ①おおむね 65 歳以上の単身世帯
- ②高齢者のみの世帯
- ③重度障害者
- ④要介護認定 4 以上の認定者(1 年以上)

▶内容 利用券(2,500 円相当)を年間 4 枚支給 ※差額は自己負担です。

※サービスは、邑楽町理容師会、美容組合館林支部邑楽地区加盟の協力店が行います。

▶申請方法 役場福祉課に申し込む

▶問合せ 役場福祉課 ☎ 47-5023



子どもたちを経済的にサポートする制度 01

就学援助費と就学奨励費

▶就学援助費 経済的な理由で、義務教育への就学が困難な家庭の子どもに、学用品・修学旅行・給食などの費用を支給 ※支給認定は、世帯の収入状況などにより決定します。町教育委員会学校教育課または、地区の民生委員へご相談ください。

▶就学奨励費 小・中学校の特別支援学級の児童・生徒に、学用品・修学旅行・給食などの費用(就学援助費の 2 分の 1)を支給 ※支給の条件などがありますので、年度初めに在学している学校にご相談のうえ、申請してください。

▶問合せ 町教育委員会学校教育課 ☎ 47-5041

災害遺児手当

交通災害や労働災害で、親などを失ってしまった児童の保護者に災害遺児手当を支給します。

▶対象 (①か②)に該当する人

- ①交通災害や労働災害で父や母などを失った児童
- ②交通災害や労働災害で父や母などが障害の状態となった児童

▶支給金額 月 3,000 円(遺児一人につき)

▶必要書類 住民票の写し、事故などを証明する書類、障害の程度を証明する書類、在学証明など

▶問合せ 役場福祉課 ☎ 47-5023



人間ドックの診査助成や健診など健康維持をサポートする制度 02

人間ドックの診査助成

▶対象 ①～④のすべての条件に当てはまる人

- ①町内に住んでいる(住民登録をしている)
- ②国民健康保険または、後期高齢者医療保険に加入している
- ③国民健康保険税または、後期高齢者医療保険料の滞納がない
- ④年度内に町の集合検診(特定健診)を受けていない

▶助成費用 日帰り人間ドック 1 万 5,000 円
一泊人間ドック 2 万円

▶検診期間 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日

▶申請方法 検診結果報告書、人間ドック検診費の領収書、保険証、印鑑、預金通帳(ゆうちょ銀行以外)を役場保険年金課に持参する

※申請ができるのは年度内に 1 回です。

▶問合せ 役場保険年金課 ☎ 47-5020

生活習慣病健診

昨年受診した 30～39 歳の人には、健診受診票を送付します。新たに健診を希望する人は、保健センターまでご連絡ください。

▶期日 4 月 16 日(月)、23 日(月)

▶受付時間 午前 8 時 30 分～11 時 30 分

▶会場 保健センター

▶対象 30～39 歳で、勤務先で健診を受ける機会のない人

※平成 25 年 3 月 31 日現在の年齢です。

▶内容 計測、血圧、検尿、血液検査(肝機能・貧血・血糖・脂質の検査)、診察

▶健診費用 500 円

▶問合せ 保健センター ☎ 88-5533

Q 子どもからお年寄りまでの笑顔
+ 住みよいまち
= 何でしょう??
A. ひとにやさしいまち「おうら」です。

まちのサポート制度をご紹介します!

子どもたちを経済的に援助する制度
病気の人や高齢者の人たちの生活や介護を助ける制度
町民の皆さんの健康維持などを推進する制度など
邑楽町のサポート制度をご紹介します

ひとり暮らしの高齢者などが対象

じん臓機能障害などで通院している人が対象

わ 社会科の授業で里神楽を学ぶ
たしにも、お面つけさせてよ

3月8日、長柄小学校の3年生が、社会科の授業で、里神楽を学びました。生徒たちはお面をつくり、太鼓をたたいたりして、楽しみながら郷土の伝統芸能を体験しました。



思 町立図書館の雑誌・古本市
わずたくさん買っちゃった

3月10日、町立図書館で雑誌・古本市が開催されました。開場前には長蛇の列ができるほどの人気ぶり、子どもから大人まで、何冊もの古本や雑誌を購入していました。



若 第22回おうらヤングフェスティバル
若者のエネルギーは無限大

3月10～11日、ヤングプラザで第22回おうらヤングフェスティバルが開催されました。会場では、作品展示や舞台発表、模擬店などが行われ、多くの人でにぎわいました。



美しい歌声が会場に響く

3月3日、長柄公民館で第23回邑楽町吹奏楽とコーラスの集いが開催されました。各中学校の吹奏楽部による演奏やコーラスの合唱、オカリナの合奏など、各団体が日ごろの練習の成果を披露。会場を訪れた人たちは、美しい歌声や演奏に聞き入り、優雅なひとときを過ごしました。

笑顔あふれる料理教室



3月7日、もち米料理教室が行われ、18人が参加しました。メニューはいかめしと草もち。調理室は終始笑顔であふれ、和気あいあいとした雰囲気の中、皆さん楽しんで料理をしていました。最近はやりの塩麴を使用した漬物や、丹波の黒豆製みそを使ったみそ汁の試食もありました。

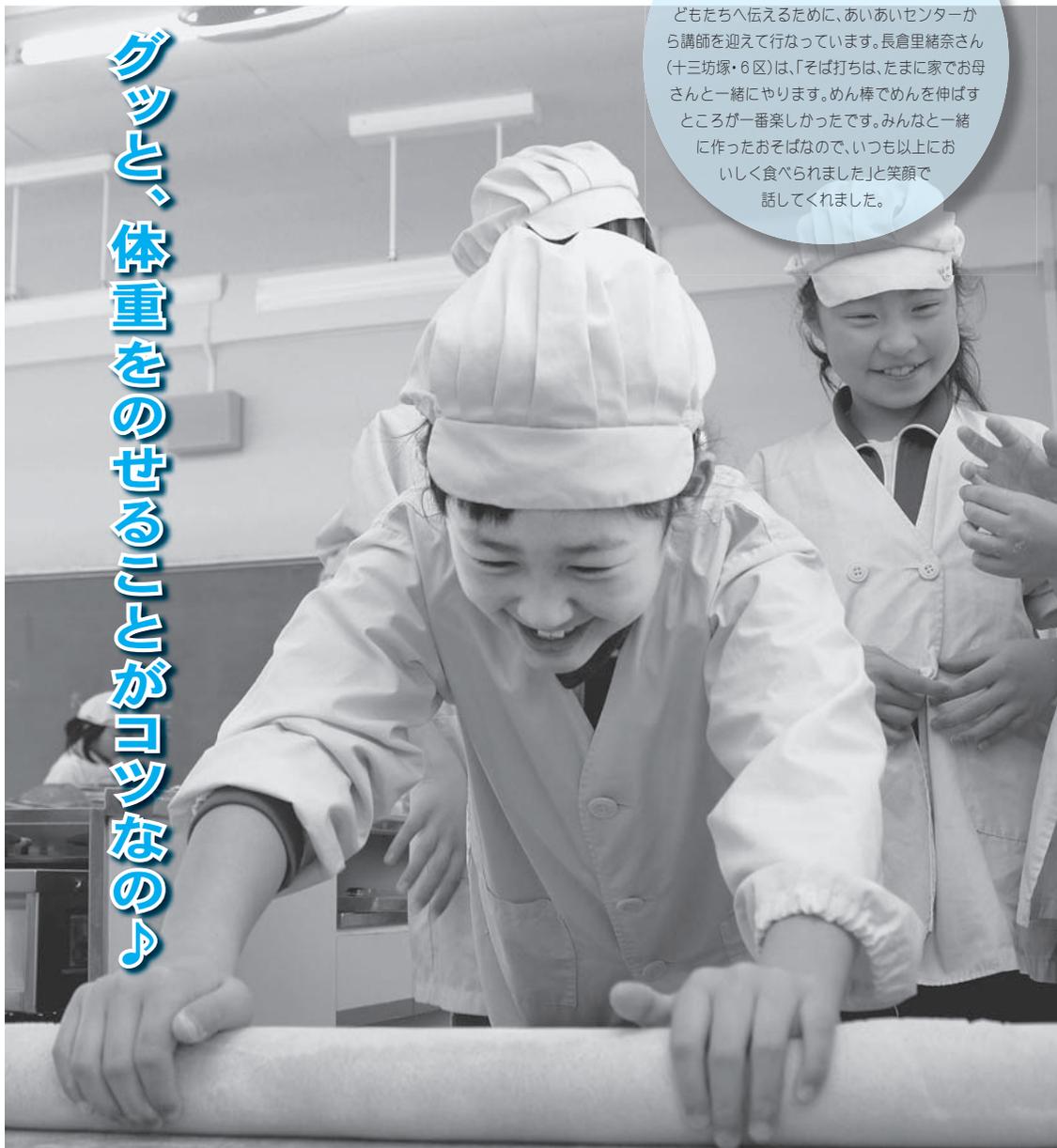


みんな息を合わせてね

3月4日、町民体育館で第30回邑楽町スポーツ少年団交流会が行われました。参加した各スポーツ少年団の子どもたちは、ヘルスパレーボールや、長縄跳びなどを行い、競技を通して親ほくを深めていました。会場内は、元気な子どもたちの楽しそうな掛け声が響き渡っていました。

3月8日、中野小学校で
4年2組の児童たちが、そば打ち体験をしました。毎年、地元の粉食文化を子どもたちへ伝えるために、あいあいセンターから講師を迎えて行なっています。長倉里緒奈さん(十三坊塚・6区)は、「そば打ちは、たまに家でお母さんと一緒にやります。めん棒でめんを伸ばすところが一番楽しかったです。みんなと一緒に作ったおそばなので、いつも以上においしく食べられました」と笑顔で話してくれました。

グツと、体重をのせることがコッなの♪





マイル! みつけた!

取材先で見つけた笑顔を掲載してみました。

広報クイズ

問題の答えをはがきに書いて送ってください。全問正解者の中から、抽選で10人のかたに500円の図書カードをプレゼントします。

【今月の問題】

- 第1問 邑楽町の避難場所に指定されていない場所は？
 A. 高島小学校 B. 中野小学校
 C. 長良小学校 (ヒント2~11ページ)
- 第2問 毎年、5月3日新潟県阿賀町で行われる行事は？
 A. 狐の嫁入り道具 B. 狐の嫁入り行列
 C. 行列のできる相談室 (ヒント裏表紙)

応募方法 はがきに、答え(例：第1問-A)・住所・行政区・名前・年齢を書いて送ってください。
 〒370-0692 邑楽町役場企画課「広報クイズ」係
 締切 4月16日(当日の消印有効)
 ※当選者は広報おうら5月号で発表します。

【3月号の当選者】(応募数33通、全問正解33通)

- | | |
|-------------|--------------|
| 青木菜実 (6区) | 関口照子 (13区) |
| 井上千代子 (17区) | 坂本宇喜男 (23区) |
| 久保田雄翔 (24区) | 小谷野美津江 (28区) |
| 根岸恭平 (28区) | 福島心花 (30区) |
| 西野美代子 (33区) | 中村美夏 (34区) |

投稿大募集

「PATIO」では皆さんの投稿を大募集中です。

- イラスト・絵手紙
- 4コマ漫画
- 詩・ポエム
- 短歌・俳句
- 告知コーナー
(イベントの案内やサークル結成の呼びかけなど)
- 「譲ってください」譲ります
もちろん、町に対するご質問やご意見も大歓迎です。

ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな方法でも結構です。掲載させていただいた人には、粗品を進呈します。

※誌上匿名でもOKですが、記念品の郵送や内容の確認などのため必要ですので、必ず実際の氏名・住所・電話番号・年齢をお書き添えください。

●あて先
 〒370-0692 (住所は不要) 邑楽町役場企画課広報聴係
 ☎47-5007 ㊟89-0136
 E-mail koho@town.oraganma.jp

町への意見を掲載しました

Q&A

Q 先月、邑楽町へ引っ越ししてきた者です。邑楽町について初心者なので、お祭りや運動会など町のイベントがいつごろ行われるのかわかりたいのですが、何かいいパンフレットはありませんか。

A ご意見ありがとうございます。ご質問のような「毎年行われる町のイベント」につきましては、転入時に住民課から、または3月に町内の全世帯を対象に配布されました「邑楽町くらしのカレンダー」をご覧ください。おうち祭りや町民体育祭をはじめ、法律相談や心配事相談、小中学校の入学・卒業式、スポーツ大会など、町のあらゆる定期的なイベントが記載されています。

最終ページには、乳幼児の健診や子どもの予防接種についての情報もありますので、お子さんのいるご家庭は必見です。ご不明な点につきましては、お問い合わせください。

▶問合先 役場企画課 ☎47-5007



▶平成24年度 邑楽町くらしのカレンダー

昨年度のものより写真のスペースが大きく、シンプルなレイアウトでとても見やすくなっています

みんなの♡広場

PATIOとは「中庭」という意味。

町民の皆さんが集い、

自由に意見を語り合う広場です。

PATIO



(T-T) まさか邑楽町役場に止まらないなんて!
 P.N.U.S.J大好き
 先日、邑楽町役場から羽田行き的高速バスを使って、飛行機で大阪、神戸へ社員旅行に行きました。帰り道、バスのチケットを買おうとしたら、なんとその時間発のバスは邑楽町役場に停車しないとのこと。しかたなく館林まで家の人に迎えに来てもらうことに…。皆さんも利用する際は気を付けてください。



青木菜実さん(十三坊塚)

内田サカイさん(天王元宿)
 先月号の広報に「4月からコンビニで納税ができるようになる」とありましたが、曜日や時間を気にしないで納税できるので便利ですね。次回から利用したいです。

(M-M) 家内安全を願って毎年行っています
 P.N.いざなみのみこ
 狸塚の店地区で行われた愛宕神社のお祭りに行きました。この社は、京都の愛宕神社からの分社で火伏せや五穀豊穡、家内安全などを祈願して建てられたとされています。毎年3月24日の縁日付近に行っています。
 昔は地区の人たちが大勢集まり、三日三晩にぎわう大きなお祭りでしたが、いつまでも伝え続けたいです。



P.N.ピカリン

(Y-Y) 若者の熱い魂を感じたヤングブラザの前夜祭
 P.N.3人の乙女たち
 ヤングブラザで今年初めて行われたヤングフェスティバル前夜祭に参加してきました。きっかけは、同じ会社の人に誘われたこと。バンド演奏やダンス、演劇、豚汁などの無料配布など、内容が盛りだくさんで楽しかったです。
 今まであまり、バンド演奏などを生で見る機会はありませんでした。今回、若い人たちが一生懸命何かを伝えようとしている姿を見ていたら、私も何か新しいことを始めてみたいと思いました。



鶴貝百香さん(前原)

(P-P) お出かけ前には火の元の確認を
 P.N.一緒に消防やろっせ!
 私は消防団に所属して6年目になりますが、今年ほど火災が頻発している年は過去に記憶がありません。火事は本当に恐ろしいものです。ぜひご家庭でも今一度「火の用心」の言葉掛けを。

まちかど情報板

発表会

小林はつみクラシックバレエアカデミー第6回発表会
 ▼期日 5月6日(日)
 ▼時間 午後2時開演午後1時30分開演
 ▼会場 館林市文化会館大ホール(館林市城町)

▼入場料 無料
 ▼問合先 小林はつみクラシックバレエアカデミー ☎73-21114

団員募集

ボーイスカウト新入団員募集
 ▼対象 幼稚園・保育園生長児、小学1年生
 カブ 小学2年生~5年生
 ボーイ 小学6年生~中学2年生
 ▼主な費用 月額1,500円(活動費、交通費など)
 ※別途年間登録費や補償保険料などの諸経費がかかります。

▼問合先 ボーイスカウト邑楽町第1回団員 ☎89-04661



講習会

社交ダンス無料講習会
 社交ダンスサークルフォーピーとして無料講習会を開催します。わたしたちと一緒に楽しく社交ダンスを踊りませんか?
 ▼期日 4月17日(火)24日(日)
 ▼時間 午後1時~2時30分
 ▼会場 邑楽町公民館
 ▼対象 20歳以上の人
 ▼講師 小久保麗先生
 ▼内容 初心者向け社交ダンスの基本ステップから応用まで
 ※参加者のレベルに合わせてポイントレッスをを行います。

▼参加費 無料
 ▼問合先 フォーピー(登録簿) ☎89-0118



文芸

俳句

楔打ち想い一振り始む
目をつれば父の歳時記春炬燵
春まつや検査結果に成る笑み
節分や夫を真似たる孫の声
抱かれ居るねんねこの犬々々良沼
ゆずり葉の茎の紅祝膳
寄り合いて大空仰ぐ福寿草
順番に帰宅迎えるこたつかな
いにしへの百の階段離人形
捨てられずまた手を通すちやんちゃんこ
炬燵寝の覚めればドラマ終りおり
母は寝香はパン種置炬燵
三月の居間の明るしモネを観る

根本 康男
斉藤真紀子
船生三三子
石橋弥代江
宮尾 静子
小嶋フジ子
小林トヨ子
金子 典子
大塚 初代
中繁貴美子
今井 里智
中谷 和子
岡田 尚美

三月や野ざらしに在り道祖神
三月や胸に消えざる大津波
三月や小川動めく雑魚の影
三月やそよ吹く風の気持よき
胸の奥三月十一日留めおく
三月に萌え立つものあり庭たづみ
三月や売りに腰浮かせけり
三月や心にきざみし地震の疵
三月や遠近まぶし黄色花
三月や芭蕉ゆかりの地に津波

長谷川繁樹
青山 房江
早川 亨
松崎ナミ子
安富 耕二
村上 文子
大塚 久子
新井 政子
富田なみ江
金子 睦子
築比地秀男

短歌

小糠雨サラサラと降りそぼり春の予感か優しく告げる
淳一の絵葉書みつけ買いまむ(少女の私も寄り添いながら)
朝晩の乾布摩擦を怠たらず懸命に生き夫は逝きたり
あり余る衣類にあれどなかなか断捨離出来ぬ吾戦中派
福は内小で言いつ吾の口へ豆を放りてもぞと食む
週末に來し孫達にぎやかに七草がゆの鍋を囲みぬ
忘れたる孫の小さき手袋を類にあてれば甘き香りが
月一首落伍堪えたこの道の十七年は長くて長し
福は内鬼は外と亡父の脳裏にうかぶ姿なつかし
庭先に冷たき堪えて福寿草両手に包みて「もうすぐ春よ」
手を合わせ瞑想すれば宇宙へと生かされていると気づくひととき
記念館に設えられし応接間土屋文明出で来る気配

持田 静江
首我 公子
沼田とし子
横山ヒサ江
板橋 浩子
橋本 俊幸
菅谷千枝子
福田 芳宏
宮崎トヨ子
島田 初美
茂木いく子
山崎 静子



わが家のアイドル

石田桂子さん・陸人くん (水立大黒・23区)

陸人は、はずかしがり屋でひょうきんな子。ごっこ遊びが大好きで、家ではよくパパとゴーパースターズごっこをしています。ゴースレッドが大好きで、好きな食べ物も色が赤いからリンゴ…。いつも元気に走り回っている陸人ですが、先日電車で東京へ出かけたときには、いい子にイスへ座っていました。将来は、思いやりのあるやさしい子に育ててほしいと願っています。

DREAM 夢 若者紹介



羽生友樹さん 23歳 (天王元祐・5区)

■現在何をしていますか?
現在、邑楽町にある熟帯魚などの通信販売の会社へ勤めて今年で5年目になります。
仕事で一番心掛けていることは、お客さまから信頼されること。次回も弊社で安心して購入してもらえるように、いかにクオリティの高いものを短時間でお届けするが、毎日奮闘しています。お客さまの喜ぶ顔を想像しながら、熟帯魚やエビの健康管理を徹底しています。

■将来の夢はなんですか?
一昨年くらいから、韓国人アーティストをきっかけに韓国へ興味を持つようになりました。現在、独学で韓国語を勉強しています。日常会話で、気になる言葉があるとすぐ調べて覚えます。
最近、韓国の文化や歴史にも興味を持つようになり、ハングル文字もだんだん書けるようになってきました。近い将来、実際に韓国へ行って、自分の勉強の成果を試してみたいと思います。



昨年12月に行われた邑楽町公民館のロビーコンサートでの演奏

人とのつながりを広げるため いつまでも演奏を続けたい



築比地勝さん (秋妻・17区)
ついひちまさる●1939年生まれ。アコーディオン歴は50年以上。太田アコーディオンサークルなどに所属。江森登氏に指導を受ける。邑楽町公民館などで講師として活躍中。所属団体の演奏会のほか、近隣の介護施設や病院などを巡っての演奏会を行っている。趣味は、歴史めぐりなど。

アコーディオンとの出会いは高校時代。音楽部へ入部したことがきっかけでした。卒業後は、勤務先の分福ヘルスセンターで社員バンドを組み、お客さまへおもてなしの演奏をしていました。この活動がきっかけで、邑楽館林地区のたぐささんの人たちがつながりができました。
その後も、息子の経営していた日本料理店での演奏や、介護施設や病院での演奏会など、数々の場面で演奏してきました。涙を流して喜んでくれた人がいたり、感謝の手紙をいただいたりしたことが、とても励みになりましたね。
平成21年には邑楽町公民館の職員のかたにお世話になり、第一回ロビーコンサートへ出演させていただきました。これをきっかけに現在、公民館で邑楽アコーディオンクラブの講師を務めさせていただいています。5月開催の邑楽町公民館まつりの発表に向けて頑張っています。
アコーディオンならではの温かみのある音色が、私は好きです。そして、何と云ってもお客さんとの距離が近いところを、お客さんの笑顔を間近に感じながら演奏できることが最大の魅力。一緒に歌ってもらうことで心が一つになります。アコーディオンは私にとって、人と人をつなぐ大切な存在なのです。
私はアコーディオンを通して、たぐささんの人たちと出会ってきました。一つの出会いがまた次の出会いを呼び、どんどん仲間が増えていきました。これからも、さらなるつながりを求めて、いつまでもアコーディオンを続けていきたいと思っています。

おうらの仲間たち No.284

● かすみ草の会 ●

かすみ草の会は、平成21年2月に行われた「手作りコースージュ講座」へ参加したメンバーを中心に結成したサークルです。メンバーは、30～70歳代の女性9人。毎月第一水曜日の午前9時30分～正午まで、栗原千鶴子先生のやさしく丁寧な指導のもと、邑楽町公民館で明るく元気に活動中です。
サークルでは、いつも和気あいあいと始まりますが、集中しだすと製作工房のような雰囲気にも早変わり。布地を好きな色に染め、イメージを膨らませて花びらを一つずつ組み、完成すると豊かな達成感がわき上がります。見学は自由です。コースージュづくりに興味のあるかた、一度足を運んでみてはいかがでしょうか。お問い合わせは、邑楽町公民館☎88-1290へ。



WELCOME



5月のはくちょう号

◆期日 5月10日(木)、24日(木)
◆時間・コース 下のとおり

到着時間	場所
10:30	特別養護老人ホーム やまつじ
11:05	ラポール・レイゾン (寺内医院)
11:40	グループホーム ヴィラ
13:40	町福祉センター
14:20	グループホーム つむぎの里
15:00	長柄公民館

5月の休館日

7日(月)、14日(月)、21日(月)、28日(月)、31日(木)
※31日(木)は月末整理日のため

キッズクラブ「読み聞かせ」

▶期日 5月26日(木)
▶時間 午後2時～

オーリーブ「読み聞かせ」

▶期日 5月10日(木)、17日(木)、24日(木)
▶時間 午前11時～

5月の図書館映画会

期日	開始時間	上映作品名
20日(月) 14:00		「男はつらいよ」 寅次郎の告白 (104分)
●金曜映画会		
期日	開始時間	上映作品名
4日(金) 14:00		ソナチネ (93分)
18日(金) 14:00		小さな中国のお針子 (121分)
●子ども映画会		
期日	開始時間	上映作品名
12日(木) 14:00		ピーターパン2 ネバーランドの秘密(72分)

▶会場・問合先 町立図書館

Education Report

教育行政方針について

教育長からのメッセージ

教育委員会では、平成24年度「郷土を愛し、人と人とのつながり、生き生きと高め合う教育行政の推進」を目指し教育行政運営に努めていきます。昨年、日本は東日本大震災に見舞われ甚大な被害を受けました。そのつらく悲しい体験により、改めて自然や人びととの「共生」「共助」「絆の大切さ」などを学びました。それを教訓とし、自然や歴史ある文化に恵まれた邑楽町に住む人びとが、より健康に心豊かに高め合い、生き生きと活動できるような施策・教育環境づくりを進めていきます。

特に次の3点に視点をあてて、事業内容を考えていきます。

- ①幼児・児童・生徒・青年の健全育成
- ②子育て中の親への子育て支援と仲間づくり
- ③子育てが終わった世代の生涯学習・生きがいづくり

※平成24年度の「教育行政方針」の詳細は、邑楽町のホームページをご覧ください。

SCHOOL Life

6年生を送る会

長柄小学校

長柄小には、「6年生を送る会」という行事があります。これは、1年間学校のリーダーとしてみんなを引っ張ってくれた6年生を、感謝の気持ちを込めて送り出そうと、5年生が中心になって行われる行事です。

6年生を送る会では、各学年と先生やひばりの会の皆さんからの歌や劇、合奏などのプレゼントをしました。最後にお返しとして6年生が、迫力のある合唱や、きれいな音色のリコーダー合奏などを披露してくれました。また、先生がたが、今年は素晴らしい七頭舞を踊ってくれました。

6年生を送る会は、6年生に喜んでもらうだけではなく、自分たちの努力を発揮する場所でもあります。

(児童会本部 小方玲奈)



6年生へ、ありがとうのプレゼント

SPORTS

スポーツ大会結果 第19回町長杯争奪サッカー大会結果

優勝 FCキングダム
準優勝 ブラックおおたん
第3位 館林シニア40



◆◆熱戦FRASH◆◆

3月4日、11日の2日間、スポーツ・レクリエーション広場などで、第19回邑楽町長杯争奪サッカー大会が行われました。

今年は8チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。決勝戦は、前年度優勝チームの「FCキングダム」と「ブラックおおたん」の対戦となりました。

両チームとも攻守にわたり白熱した試合展開になり、得点につながりそうな決定的な場面もありましたが点は入らず試合終了。大会規定によりPK戦となり、4対1で「FCキングダム」が2年連続優勝を果たしました。



学校教育課 ☎47-5040(直通) school-ed@swan.town.ora.gunma.jp
生涯学習課 ☎47-5043(直通) further-ed@swan.town.ora.gunma.jp
邑楽町公民館 ☎88-1290
長柄公民館 ☎89-0123
町民体育館 ☎88-5355
町立図書館 ☎88-5900
ヤングプラザ ☎89-1501
邑楽町教育委員会

みんなでつくる絆と笑顔 邑楽町公民館まつりを楽しもう

邑楽町公民館まつり実行委員会では、2012 邑楽町公民館まつりを開催します。邑楽町公民館を拠点に活動している団体や、サークルなどの皆さんが日ごろの活動の成果を披露します。今年のテーマは「公民館みんなでつくる絆と笑顔」。作品展示・舞台発表・模擬店・体験コーナーと内容は盛りだくさん。ぜひ、邑楽町公民館まつりに来場して一緒に楽しみませんか。



- ▼期日 5月12日(土)、13日(日)
- ▼時間 12日(土)午前9時30分～午後5時
13日(日)午前9時30分～午後2時
- ▼会場 邑楽町公民館
- ▼内容
作品展示 絵画、写真、書道、墨絵、絵手紙、切り絵、手芸品、刺しゅう、パッチワーク、ソージュ、フラワアレンジ、講座修了生による作品展示など
舞台発表 合唱、楽器演奏、詩吟、なごい、フラダンスなど
模擬店 流しめん、うどん、やきそば、豚汁など
体験コーナー スポーツ吹矢、クラフトなど
- ▼問合先 邑楽町公民館

2012 邑楽町公民館まつり



歌声で広がる笑顔、つながる絆

邑楽中学校2年 山本 優也



いじめは絶対に許されることではない

嫌いな人とは少し距離を置いてみるか、自分の気持ちを相手にわかってもらう努力をするか、いずらでも解決方法はあるのです。自分のマイナスの感情をコントロールするかが大事なのです。

また、中には相手に何の感情もないのに、自分のストレスをだれかをいじめることによって発散させてしまう人もいます。そんな形ですが自分のストレスと向き合えないのは、悲しいことです。自分のストレスや嫌いな感情とどう向き合っていくか考えましょう。

それから、自分はいじめたくなかった、参加しなかったら自分がされるかもいれないから、しかたなくいじめてしまうという人たちもいます。でも強くなってください。そのままでは「加害者」になってしまします。人間として、ますます自分の値打ちを下げてしまおうと思いません。抜け出せる方法を考えましょう。

Information

インフォメーション

かんたんリメイク講座

- ▶ 期日 5月10日(木)
- ▶ 時間 午前10時～正午
- ▶ 会場 邑楽町公民館
- ▶ 内容 洋服のリメイクについて学ぶ
- ▶ 対象 18歳以上の人
- ▶ 定員 12人(先着順)
- ▶ 参加費 無料
- ▶ 持ち物 リメイクしたい洋服(シャツやワンピースなど)、針、糸、はさみ、定規(10cm以上)
- ▶ 申込開始 4月19日(木)午前10時
- ▶ 申込・問合せ先 邑楽町公民館

自然観察教室

- ▶ 期日 ①4月27日(金)、②6月29日(金)(全2回)
- ▶ 時間 ①午前9時～午後2時②午前7時30分～午後5時30分
- ▶ 会場 ①太田渡良瀬河畔林(太田市) ②上州武尊牧場(片品村)
- ①は現地集合・解散、②はバス利用
- ▶ 内容 春の河畔林散策と初夏の高原植物の観察
- ▶ 対象 18歳以上の人
- ▶ 定員 20人(先着順)
- ▶ 参加費 2,000円(保険代、資料代、交通費)
- ※②はリフト代が別途かかります。
- ▶ 申込開始 4月14日(木)午前9時

▶ 申込・問合せ先 長柄公民館

母の日子どもお菓子作り教室

- ▶ 期日 5月12日(木)
- ▶ 時間 午前9時30分～正午
- ▶ 会場 長柄公民館
- ▶ 内容 母の日に贈るお菓子作りとラッピング
- ▶ 対象 小学生
- ▶ 定員 16人(先着順)
- ▶ 参加費 500円(材料代)
- ▶ 申込開始 4月21日(木)午前9時
- ▶ 申込・問合せ先 長柄公民館



母の日には心を込めた贈り物を

情熱的なフラメンコ体験講座

- ▶ 期日 5月10日(木)、17日(木)、24日(木)、31日(木)(全4回)
- ▶ 時間 午後3時～4時30分
- ▶ 会場 ヤングプラザ
- ▶ 内容 フラメンコを体験する
- ▶ 対象 18歳以上の人
- ▶ 定員 20人(先着順)
- ▶ 参加費 無料

▶ 申込開始 4月14日(木)午後3時
▶ 申込・問合せ先 ヤングプラザ

青年リラックスヨガ講座

- ▶ 期日 5月15日(火)、22日(火)、29日(火)、6月5日(火)、12日(火)、19日(火)、26日(火)(全7回)
- ▶ 時間 午後7時30分～9時
- ▶ 会場 ヤングプラザ
- ▶ 内容 ヨガの基本を学ぶ
- ▶ 対象 18～35歳の人
- ▶ 定員 16人(先着順)
- ▶ 参加費 無料
- ▶ 申込開始 4月17日(火)午後7時
- ▶ 申込・問合せ先 ヤングプラザ

青年生活に役立つマナー講座

- ▶ 期日 5月18日(金)、25日(金)、6月1日(金)、8日(金)(全4回)
- ▶ 時間 午後7時～9時
- ▶ 会場 ヤングプラザ
- ▶ 内容 冠婚葬祭や職場での礼儀作法を実践的に学ぶ
- ▶ 対象 18～35歳の人
- ▶ 定員 16人(先着順)
- ▶ 参加費 100円(教材費)
- ▶ 申込開始 4月17日(火)午後7時
- ▶ 申込・問合せ先 ヤングプラザ

おはようワーク

- ▶ 期日 4月29日(日)(雨天決行)

- ▶ 時間 午前7時～9時
- ▶ 集合場所 役場前駐車場
- ▶ コース 役場前駐車場から多々良沼周回コース
- ▶ 対象 どなたでも
- ▶ 参加費 無料
- ▶ 申込締切 4月26日(木)午後5時まで
- ▶ 申込・問合せ先 町民体育館



植物の息を感じながら歩いてみませんか

ダンスでシェイプアップ教室

- ▶ 期日 5月10日(木)、17日(木)、31日(木)、6月7日(木)、14日(木)、21日(木)、28日(木)、7月5日(木)(全8回)
- ▶ 時間 午前10時30分～正午
- ▶ 会場 町民体育館
- ▶ 内容 ヒップホップダンスでエクササイズ
- ▶ 対象 町内在住の人
- ▶ 定員 20人(先着順)
- ▶ 参加費 500円(保険代)
- ▶ 受付期間 4月19日(木)午前10時～5月2日(火)午後5時まで

▶ 申込・問合せ先 町民体育館

春のちびっこサッカー教室

- ▶ 期日 5月10日(木)、17日(木)、24日(木)、31日(木)(全4回)
- ▶ 時間 午後4時～5時
- ▶ 会場 青少年広場
- ▶ 内容 遊びの中でサッカーを体験する
- ▶ 対象 小学1～3年生
- ▶ 定員 30人(先着順)
- ▶ 参加費 500円(保険代)
- ▶ 受付期間 4月19日(木)午前10時～5月2日(火)午後5時まで
- ▶ 申込・問合せ先 町民体育館

ニュースポーツ・ペタンク教室

- ▶ 期日 5月19日(木)、24日(木)、26日(木)(全3回)
- ▶ 時間 午前10時～11時30分
- ▶ 会場 町民体育館
- ▶ 内容 手のひらサイズのボールを投げて対戦するゲーム、ペタンクを学ぶ
- ▶ 対象 町内在住の人
- ▶ 定員 30人(先着順)
- ▶ 参加費 200円(保険代)
- ▶ 受付期間 4月19日(木)午前10時～5月2日(火)午後5時まで
- ▶ 申込・問合せ先 町民体育館

ジュニアソフトテニス教室

- ▶ 期日 6月3日(日)、17日(日)、24日(日)、

- 7月1日(日)、8日(日)(全5回)
- ▶ 時間 午前9時30分～11時30分
- ▶ 会場 町民テニスコート
- ▶ 内容 ソフトテニスの基礎技術を学ぶ
- ▶ 対象 小学4～6年生(保護者参加可)
- ▶ 定員 20人(先着順)
- ▶ 参加費 500円(保険代)
- ▶ 受付期間 4月28日(木)午前10時～5月19日(火)午後5時まで
- ▶ 申込・問合せ先 町民体育館

サクセス&フルーツ合同発表会

- ▶ 期日 5月19日(木)
- ▶ 時間 午後1時開演(午後0時30分開場)
- ▶ 出演 シミール
- ▶ 対象 どなたでも
- ▶ 会場・問合せ先 町立図書館

パソコン何でも相談会

- ▶ 期日 5月9日(火)、23日(火)
- ▶ 時間 午後1時30分～3時30分
- ▶ 会場 町共同福祉施設2階パソコンルーム
- ▶ 内容 パソコン操作の分からないことについての個人相談
- ▶ 対象 どなたでも
- ▶ 参加費 無料
- ▶ その他 ノートパソコンなど、持参できる人は持ってきてください
- ▶ 問合せ先 生涯学習課

No. 24

大団 文化財

天王様の祇園囃子

邑楽町文化財保護調査委員 川島 健二



伝統のまつり囃子が鳴り響きます

テケテン、テケテン、テケスクスツテン。締め太鼓の音が鳴り響いてくると天王様(八坂神社)の夏祭りです。中野寺天王にある八坂神社の祭神は字名の由来ともなった牛頭天王で、スサノヲミコトと習合されています。太鼓の響きは、太田市沖の郷の祇園囃子の流れをくむものです。夏祭りは悪疫や害虫除けが目的で、7月15日(現在はその日に近い日曜日)に行われ、祇園囃子の山車が地区を巡ります。また一對の獅子を先頭に、太鼓をたたき家々を巡り、お札を配ります。地域の祭りにしっかり根付いているのが、祇園囃子の何よりの特長です。

ところが、かつてその祇園囃子が、伝承者がわずかに数名になり、存亡の危機を迎えたことがありました。憂いた有志の人びとによって「天王元宿祇園囃子を守る会」が発足したのが平成10年。見事に危機は克服されました。かつては大人が担い手でしたが、今度は子どもたちが中心です。現在16名の小学生と5名の大人によって会は組織されています。締め太鼓9、大太鼓1、鉦1で構成され、長年笛が欠けていましたが、現在、代表の竹内英之さんほか数名のメンバーが笛を習得中です。近い将来、さらに変化に富んだ祇園囃子になることでしょう。

OPIC 邑楽町愛育会、活動に終止符

邑楽町愛育会が、平成23年度の活動をもって50年を超える歴史に幕を閉じることとなりました。母であり、妻であり、嫁であり、女性であり、そして一人の人間である皆さんの心の支えになることを目標として活動を進めてきましたが、社会情勢の変化などに伴い、その役割を終えることとなりました。

邑楽町愛育会は、昭和34年に母子保健衛生活動を目標に発足しました。そして、昭和54年に保健推進委員制度がスタートしたのを機に社会教育関係団体として再編し、現在に至っています。行政区ごとに支部を組織して、支部活動を基本に活動を続けてきました。会長の神藤澄江さん(大根村琵琶首・10区)は、「今まで多くのかたがたに支えられて活動してこれることができました。会がなくなるのは残念ですが、愛育会活動の精神は邑楽の地で生き続けてくれると思っています。長い間ありがとうございました」と、話してくれました。



機関誌「母子草」の思い出とともに

TOWN INFORMATION ORA

情報広場

● 邑楽町役場
☎ 88-5511 (代表)

● 保健センター
☎ 88-5533

掲載情報の詳しいことは、主催者にお問い合わせください。

健康・福祉

二種混合ワクチン

二種混合(ジフテリア・破傷風)ワクチンは、乳幼児期の三種混合ワクチンの2期として、小学6年生に接種します。

対象になる人には、予防票を配布します。4月1日から平成25年3月31日までに接種を済ませてください。



▼ 問合せ 保健センター ☎ 88-5533

麻しん風しん混合予防接種

麻しん(はしか)は、感染力の強い疾病ですが、予防接種で防げます。2期・3期・4期の対象になる人には、町から通知します。

- ▼ 対象
- 1期 生後12か月〜24か月未満
 - 2期 来年小学校入学の幼児(平成18年4月2日〜平成19年4月1日生まれ)
 - 3期 中学1年生に相当する年齢(平成11年4月2日〜平成12年4月1日生まれ)
 - 4期 高校3年生に相当する年齢

(平成6年4月2日〜平成7年4月1日生まれ)

▼ 接種期間 2・3・4期 4月1日〜平成25年3月31日

▼ 実施医療機関 館林市邑楽郡医師会、太田市医師会、足利市医師会の個別接種承諾医療機関

▼ 接種費用 無料

▼ 問合せ 保健センター ☎ 88-5533

館林厚生病院の健康講座

館林厚生病院では健康講座を開催します。

- ▼ 期日 4月26日(金)
- ▼ 時間 午後4時〜
- ▼ 会場 館林厚生病院
- ▼ テーマ アレルギー性鼻炎について(花粉にあわてない)
- ▼ 講師 室井昌彦先生(館林厚生病院・耳鼻咽喉科部長)
- ▼ 参加費 無料
- ▼ 申込方法 直接会場に来場する
- ▼ 問合せ 館林厚生病院総務課 ☎ 72-3140

4月の健康テレホンサービス

群馬県保険医協会の24時間テレホンサービスです。☎ 027-234-4970 にかけると、3分間の健康講話が聞けます。

月曜 肺炎と結核
火曜 肺がん
水曜 大腸がん

年金・税金

保険料は納付期限までに

4月分から平成25年3月分までの国民年金保険料は、月額1万4,980円です。

- ▼ 納付方法
- ・各金融機関、コンビニ
 - ・クレジットカード納付
 - ・電子納付(インターネット、モバイル、テレフォンバンク)
 - ・口座振替
- ▼ 問合せ 太田年金事務所 ☎ 49-3712

インターネットで簡単確認

年金の加入記録をインターネットで、いつでも確認することができます。厚生年金の加入記録を確認したいときや、保険料の納め忘れないか、確認したいときなどにご利用できます。



税金

今月の納税

納期限 5月1日(金)

軽自動車税

ふれあい保育

- ▶ 期日 5月1日(火)・2日(水)・8日(水)・9日(木)・10日(木)・15日(火)・16日(水)・17日(木)・22日(火)・23日(水)・24日(木)・29日(火)・30日(水)・31日(木)
- ▶ 時間 午前10時〜正午
- ▶ 内容 母の日製作、散歩、製作、誕生会、うた、手遊びなど
- ▶ 対象 0歳〜就学前の子どもとその保護者
- ▶ 申込・問合せ 子育て支援センター(中央保育園内) ☎ 88-0230
- ※子育て支援センターでは、子育てに関する電話相談、来所相談も行っています。ぜひご利用ください。



子育て支援室

風の子保育園子育て支援室に遊びに来ませんか。楽しい遊びと仲間たちに出会えますよ。

- ▶ 活動日・対象
- 月曜日 自由開放(年齢問わず自由にご利用できます)
 - 火曜日 1歳児(平成21年4月2日〜平成22年4月1日)
 - 水曜日 0歳児(平成22年4月2日〜後期)
 - 木曜日 0歳児(生後3か月〜前期、妊婦さん(かわいい赤ちゃんに会いに来ませんか?))
 - 金曜日 2歳児(平成20年4月2日〜平成21年4月1日)
- ▶ 時間・内容
- 午前9時30分〜11時30分・親子活動など
 - 午前11時30分〜午後0時30分・ランチ(自由参加)
 - 午後0時30分〜2時30分・子育て相談
- ▶ 申込・問合せ 社会福祉法人こころみの会風の子保育園子育て支援室 ☎ 88-7655(午前8時30分〜午後2時まで)

相談

子ども人権特設相談

太田人権擁護委員協議会では、子ども人権特設相談を開催します。子どもの人権問題など、ご困りの人はご相談ください。

- ▼ 期日 4月29日(日)
- ▼ 時間 午後1時30分〜午後3時
- ▼ 会場 ぐんまこどもの国児童会館(太田市長手町)
- ▼ 相談員 人権擁護委員
- ▼ 内容 相談、紙芝居、マスコット人形などの配布
- ※予約は不要。秘密は厳守します。
- ▼ 問合せ 前橋地方事務局太田支局総務課 ☎ 32-6100

館林保健福祉事務所の相談

- ▼ 相談 館林保健福祉事務所では、各種相談を開催しています。
- ▼ 子育ての相談
- ▼ 期日 4月18日(金)
- ▼ 時間 午前9時〜正午
- ▼ 会場 館林保健福祉事務所
- ▼ 対象 子育てに不安やストレスを感じている人
- ▼ 内容 臨床心理士、保健師による相談
- ▼ 申込方法 電話で申し込む

定例相談

- ▼ 法律相談(要予約・定員10人) 4月21日(出)・相澤弁護士、5月19日(出)・中村弁護士 ☎ 午後1時30分〜4時 ☎ 邑楽町役場 ☎ 役場住民課 ☎ 47-5017
- ▼ 人権・行政相談 4月12日(水)・5月10日(木) ☎ 午後1時30分〜4時 ☎ 邑楽町公民館 ☎ 岩崎・堀越・関根・松島相談員 ☎ 役場住民課 ☎ 47-5017
- ▼ 心配ごと相談 4月20日(金)・5月19日(出) ☎ 午後1時〜3時30分 ☎ 社会福祉協議会相談室 ☎ 社会福祉協議会 ☎ 88-2408

- ▼ 心配ごと電話相談 月〜金曜日(祝日を除く) ☎ 午前9時〜午後4時 ☎ 社会福祉協議会 ☎ 88-7620(専用電話)
- ▼ 青年相談 4月21日(出)・5月5日(出) ☎ 午後6時〜8時 ☎ ヤングプラザ ☎ 89-1501
- ▼ 交通事故電話相談 月〜金曜日(祝日を除く) ☎ 午前9時〜午後4時 ☎ 県交通事故相談所 ☎ 027-243-2511 ※面接相談も受け付けています。
- ▼ 年金相談 4月19日(水) ☎ 午前9時30分〜午後3時 ☎ 館林市役所 ☎ 72-4111



体力をつけたい人などは、ぜひご参加ください

- ▼ 木曜 ホクログのがんばらナイト(金曜 初老期のこころの悩み 土・日曜 アルツハイマー病 直接相談タイム)
- ▼ 次時間帯に ☎ 027-2344-4970 にかけると医師が出て、健康についての相談や質問にお答えします。
- ▼ 期日 4月19日(金)(歯科)、5月10日(日)(婦人科、小児科)
- ▼ 時間 午後7時30分〜9時
- ▼ 会場 保健センター

まずは元氣教室

- ▼ 対象 シニア世代を対象に健康で自立した生活が送れるよう健康づくり・介護予防を目的とした教室を開催します。
- ▼ 期日 5月10日(日)から2月回(計10回)
- ▼ 時間 午前10時〜11時30分
- ▼ 会場 保健センター
- ▼ 参加費 無料
- ▼ 申込方法 電話で申し込む
- ▼ 問合せ 保健センター ☎ 88-5533

精神保健福祉相談

- ▼ 期日 4月18日(金)・5月9日(木)
- ▼ 時間 午後3時〜5時
- ▼ 会場 館林保健福祉事務所
- ▼ 対象 こころの病気で悩んでいる人やその家族
- ▼ 申込方法 電話で申し込む
- ▼ 申込先 電話 ☎ 72-3230

ふれあい相談会(神経難病生活支援相談会)

- ▼ 期日 5月9日(木)
- ▼ 時間 午後1時15分〜3時30分
- ▼ 会場 館林保健福祉事務所
- ▼ 対象 パーキンソン病関連疾患・多発性硬化症・筋萎縮性側索硬化症・脊髄小脳変性症・重症筋無力症・多系統萎縮症などの患者とその家族
- ▼ 内容 保健師や管理栄養士、歯科衛生士による相談、作業療法士によるリハビリテーション相談、交流会
- ▼ 申込方法 初めに参加する人は電話で申し込む
- ▼ 申込・問合せ 館林保健福祉事務所 ☎ 72-3230



募集

手話講習会を開催します

邑楽町ボランティアセンターでは、手話講習会を開催します。



- ▼対象 全日程に参加できる人
- ▼定員 20人(先着順)
- ▼参加費 8万6,700円(受講料、テキスト代)
- ▼受付開始 4月16日①
- ▼申込・問合先 NPO法人お互いさまネットワーク①74-8286



危険物取扱者試験

館林地区消防組合では、危険物取扱者試験を行います。

- 準備講習会
- ▼期日 6月5日①
- ▼時間 午前9時30分～午後4時30分
- ▼会場 郷谷公民館(館林市吉郷町)
- ▼受講料 8,500円(テキスト代を含む)
- 試験
- ▼期日 6月24日①
- ▼時間 午前9時～
- ▼会場 関東学園大学(太田市藤阿久町)ほか
- ▼受験料 甲種5,000円、乙種3,400円 丙種2,700円
- ▼受付期間 5月7日①～18日①

趣味・教養

日曜緑化講座のご案内

県緑化センターでは、日曜緑化講座を開催します。

- ▼夏を涼しくする
- ▼緑のカーテンの作り方
- ▼期日 5月20日①
- ▼時間 午前10時～正午
- ▼会場 県緑化センター
- ▼内容 緑のカーテンに適している植物の種類や、種のまき方、肥料の与え方などについて学ぶ
- ▼講師 須永佳幸先生(営農指導員)
- ▼定員 60人(先着順)
- ▼費用 無料
- ▼申込方法 電話で申し込む
- ▼申込開始 5月7日①(午前8時30分から)
- ▼申込・問合先 県緑化センター①88-7188

▼申込・問合先 館林地区消防組合 邑楽消防署①88-15551、館林消防本部予防課①72-18364



催しもの

デジタルカメラ入門教室

福祉センター寿荘では、デジタルカメラ入門教室を開催します。ぜひ、ご参加ください。

- ▼期日 5月1日①、5月15日②、5月29日①、6月12日②
- ▼時間 午前10時～正午
- ▼会場 福祉センター寿荘
- ▼内容 写真の写し方、カメラの操作と相談・撮影会
- ▼参加費 2,500円
- ※講師料、テキスト代など
- ▼申込・問合先 福祉センター寿荘①88-6588

みどりの集い

県緑化センターでは、「みどりの集い」を開催します。

- ▼期日 5月4日①(雨天決行)
- ▼時間 午前10時～午後2時
- ▼会場 県立森林公園「おうら創造の森」
- ▼内容 苗木・花苗配布会、寄せ植え教室、みどりの相談室、樹木観察教室、庭木の植え方教室、せんだい・刈込ばさみの研ぎ方教室、展示・即売・体験コーナーなど



花の基本から、植え方まで学べる寄せ植え教室

- ▼苗木配布会 花苗配布会
- ▼開始時間 午前10時 午後0時30分
- ▼対象 緑の募金に協力した人を各100本ずつ配布
- ※苗木配布会は、5種類の苗木を各50本ずつ配布
- ▼申込方法 直接会場に来場する
- ▼申込開始時間 午前10時30分、午後1時
- ▼テーマ 「ハンギングバスケット」のづくり方
- ※実費負担があります。
- ▼定員 各30人(先着順)
- ▼申込方法 電話で申し込む
- ※受付は、4月19日①からです。
- ▼申込・問合先 県緑化センター①88-7188

消費生活センターからのお知らせ

スマートフォン

■事例

スマートフォンに機種変更したが、「使ってみたら、操作しにくかった」、「通信料が高い」、「購入して間もないのに、不具合が多い」などの理由で、解約をしたいという相談が、数多く寄せられています。

■アドバイス

スマートフォンは携帯電話つきのパソコンです。やはりだからというだけで契約してはいけません。



通話を中心に利用し、料金を低額に抑えたい人や、パソコンがあまり得意ではない人は、スマートフォンが自分に合っているかどうかをよく検討する必要があります。不安を感じたらお早めにご相談ください。

▶問合先 邑楽町消費生活センター①47-5047 (役場産業振興課内)

お知らせ

下水道事業計画の変更縦覧

館林都市計画下水道事業邑楽町公共下水道の事業計画の変更が認可されました。これに伴い、関係図書縦覧を行います。

- ▼縦覧場所 役場水道課
- ▼問合先 役場水道課①47-5037

群馬⇄仙台線乗り入れ

4月から日本中央バス(株)の運行する高速バス「群馬⇄仙台線」が、役場に乗り入れを開始しました。シルクライナーの発着時刻も変更になりました。

- 群馬⇄仙台線(新規)
 - 仙台行き 邑楽町役場(発)24:30
 - 仙台駅東口(着)6:00
 - 群馬行き 仙台駅東口(発)23:00
 - 邑楽町役場(着)4:30
 - シルクライナー(発車時刻変更)
 - 邑楽町役場(発)22:20
 - 大阪行き 大阪OCAT(着)8:55
 - 大阪OCAT(発)19:10
 - 群馬行き 邑楽町役場(着)5:36
- ※「前橋・桐生⇄羽田空港線」は、時刻の変更はありません。
- ▼予約・問合先 日本中央バス(株) 027-1287-4000



今後も医師確保に全力で取り組んで参ります

診療体制が変わります

館林厚生病院では、整形外科の常勤医師が不在となるため、診療体制が変更になります。ご不便をおかけいたしますが、ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

▼外来診療体制 火・金曜日

知っ得 情報館

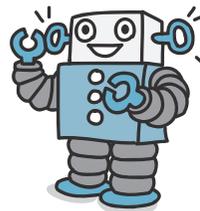
おもちゃの病院

こわれたおもちゃ大集合!

太田市外三町広域清掃組合リサイクルプラザでは、おもちゃの病院を開設しています。

- ▶期日 毎月第2日曜日
- ▶時間 午前10時～正午
- ▶会場 太田市外三町広域清掃組合リサイクルプラザ(太田市細谷町)

- ▶対象 邑楽町・太田市・千代田町・大泉町に在住または在勤の人
- ▶内容 子どものおもちゃの修理
- ▶費用 無料
- ※交換した部品などは実費負担になります。
- ▶申込方法 当日、直接会場におもちゃを持参する
- ※ひとり2点までです。
- ※故障箇所によっては、修理できないこともあります。
- ▶申込・問合先 太田市外三町広域清掃組合リサイクルプラザ①33-7980



※受付時間は、午前8時30分～11時まで。

※入院による治療は行いません。

▼問合先 館林厚生病院総務課①72-3140

春の全国交通安全運動

4月6日①～15日①は、春の全国交通安全運動期間です。「事故のない群馬はあなたの注目をかけましょう。」

- ▼問合先 大泉警察署①62-0110



広告面



広告面



広告面



広告面



広告面



広告面



広告面



広告面



広告面



広告面

花と緑のクリーン大作戦

県では、花と緑のクリーン大作戦の活動団体を募集します。
 ▼対象(①と②に該当する団体)
 ①構成員が10人以上の自治会やボランティア団体
 ②4月～平成25年2月末までの間に3回以上、館林市と邑楽郡内で自主的な活動を行う団体
 ▼支援内容(①②③の内ひとつ)
 ①花と緑のクリーン大作戦
 道路や河川の除草、花緑の植栽、側溝の清掃、公共施設の花緑の植栽
 ※ごみ拾いや、公共施設内の除草は対象外です。
 ②耕作放棄地クリーン大作戦
 耕作放棄地の花の景観づくり、農業用排水路の除草、水路清掃、花緑の植栽など
 ※活動面積によって助成金額が変わります。
 ③里山・平地林グリーン大作戦
 里山・平地林の下草刈り、植栽、県産材による簡易な柵・看板の設置
 ※ごみ拾いは対象外です。
 ▼助成金の額 1団体2万円
 ▼申込方法 所定の申請用紙に必要事項を書いて申し込む
 ※申請用紙は館林土木事務所、県ホームページからも入手できます。
 ▼申込締切 5月31日(金)まで
 ▼申込・問合せ 館林土木事務所 72-14355

人口の動き

世帯数	9,603世帯 (+ 3)
男	13,980人 (+ 5)
女	13,689人 (- 14)
計	27,669人 (- 9)
内外国人	439人 (+ 12)

※3月1日現在(前月比)

火災と救急

火災発生件数	3件(3)
交通事故出動	8件(16)
急病出動	41件(93)
その他の出動	18件(36)
救急出動合計	67件(145)

※2月分(1月からの累計)

4月・5月の健康カレンダー 保健センター ☎ 88-5533

月日	種 目	受付時間	場 所	対 象
4/24(火)	ポリオ	午後1:00～1:15	保健センター	H23.5～23.7月生まれの乳幼児
25(水)	ポリオ	午後1:00～1:15	保健センター	H23.8～23.10月生まれの乳幼児
26(木)	ことばの相談	予約制	保健センター	幼児(希望者)
27(金)	離乳食相談(後期)	午前9:30～10:00	保健センター	生後8か月～1歳までの乳幼児
27(金)	3歳児健診	午後1:00～1:15	保健センター	H21年3月生まれの幼児
5/1(火)	両親学級(2日目)	午前9:00～9:10	保健センター	妊婦または妊婦とその夫
1(火)	4か月児健診	午後1:00～1:15	保健センター	H24年1月生まれの乳児
2(水)	2歳児歯科健診	午後1:00～1:15	保健センター	H22年4月生まれの幼児
7(月)	健康相談	午前10:00～11:30	保健センター	
8(火)	B C G	午後0:45～1:00	保健センター	H24年1月生まれの乳児
10(木)	8か月児健診	午後1:00～1:15	保健センター	H23年8月生まれの乳児
11(金)	離乳食相談(前期)	午前9:30～10:00	保健センター	生後4か月～7か月までの乳児
11(金)	1歳6か月児健診	午後1:00～1:15	保健センター	H22年10月生まれの幼児

5月の休日当番医 ※必ず電話してから受診してください。

◇診療時間 内科・外科/午前9時～午後5時 耳鼻科/午前9時～午後1時 歯科/午前9時～正午、午後1時～3時
 ◇救急病院的の問合先 救急テレホン ☎ 73-5699

	邑楽郡 (内科系)	館林市 (内科系)	外科系	耳鼻科	歯科		
3日(木)	蜂谷病院 大泉町朝日☎63-0888	竹越医院 明和町新里☎84-3137	後藤内科医院 西本町☎72-0134	こやなぎ(小児科のみ) 富士原町☎80-2220	澤田皮膚外科 館林市新宿☎70-7703	歯科保健医療センター 館林市苗木町☎73-8818	
4日(金)	田沼内科医院 中野☎88-7522	寺内医院 赤堀☎88-1511	安楽岡医院 堀工町☎72-0572	農友整形外科 館林市羽附町☎72-6000	歯科保健医療センター 館林市苗木町☎73-8818		
5日(土)	藤原医院 明野☎88-7797	黛泌尿器科 大泉町坂田☎63-7800	橋田内科 本町☎72-0001	堀越医院 北成島町☎73-4151	館林医院 館林市西本町☎74-2112	歯科保健医療センター 館林市苗木町☎73-8818	
6日(日)	群馬アレルギー疾患・呼吸器内科病院 篠塚☎88-5678	増田医院 板倉町板倉☎82-2255	横田胃腸科 細内町☎72-4970	横田医院 大手町☎72-0255	最上胃腸科 館林市朝日町☎74-3763	今村クリニック 篠塚☎70-2221	歯科保健医療センター 館林市苗木町☎73-8818
13日(日)	みづほクリニック 大泉町西小泉☎20-1122		まりレディースクリニック 木戸町☎76-7775	神尾内科医院 緑町☎75-1288	小曾根整形 館林市松沼町☎72-7707	歯科保健医療センター 館林市苗木町☎73-8818	
20日(日)	田沼内科医院 中野☎88-7522	黛泌尿器科 大泉町坂田☎63-7800	多々良診療所 西高根町☎72-3060		新橋病院 館林市下三林町☎75-3011	板倉耳鼻 板倉町海老瀬☎80-4333	歯科保健医療センター 館林市苗木町☎73-8818
27日(日)	湯沢医院 大泉町西小泉☎62-2209		ごが内科 栄町☎73-7587	さくらクリニック 木戸町☎72-3855	澤田皮膚外科 館林市新宿☎70-7703	歯科保健医療センター 館林市苗木町☎73-8818	

「あすへひとこと」(邑楽町老人クラブ連合会・あすへひとこと編集委員会)は、邑楽町在住の
お年寄りたちの貴重な体験談を、邑楽町あすへひとこと編集委員会が編集、発行したものです。

若い人たちに語り継ぎたい。そして、次の世代に
残してほしい貴重な話しをお届けします。

お年寄りたちの貴重な体験談(第十一回)

あすへひとこと

亡父の思い出話

父は生前、私にいろいろな思い出話をしてくれました。次も、私
がいつも懐かしく思っている、亡
父の思い出話の一つです。

私が七才(明治三十年)の時の
ことだった。

その日もよい天気で、四月下旬
の風は暖かく、田んぼで働いてい
ると、汗ばむほどだ。父母が裏田
んぼ(足利市高松町)の西
で苗間の土作り作業を
していたのを手伝い
ながら、農作業の
やり方を教わっ
ていた。

仕事に疲れ飽
きると、れんげ
畑の中に寝転んで、



れんげ畑

空にさえするひばりの声を聞きな
がら、ついうとうとと眠くなるよ
うな日差しは午後だった。

一休みしてまた父母のところ
に行き、土作りの作業を手伝う。や
がて日も傾き、麦畑や菜種畑に薄
もやがたなびき、夕暮れが迫って
来ても、まだ仕事は終わらない。

そのころは、現在のように機械
化された農業ではなく、体を使う
農作業だった。みんなで力を合わ
せて、早く仕事を終わらせようと、
一生懸命働き、終わっ

た時にはもう日も
暮れ、遠く御厨
(足利市福居
町)、県、渋
垂方面の家々
に、明かりが
ともし、空に
は春の淡い星の

光が瞬くように輝
き始めた。

昔は、朝は朝星、
夜は夜星と言っ
て、朝は空に星が
輝いているうちに
起き、夕方は星の
光が見え出すまで
働いたものだ。

暗さが深まり後
片付けをしなが
ら、何げなく渋垂
の方に顔を向ける
と、田んぼの中
ちようちんの明か
りのようなもの
が、一つぽうつと
見えたと思っ
て、その
辺りのあちらこちらに、いくつも
いくつも明りがともりだした。

「お父さん、あんなにたくさん明
かりが」と言うと、「あれは、狐の
嫁入りだ」と話してくれた。

そのうちに、明かりは並んで北
東の方に動き始め、麦や菜種に見
え隠れしながら、進んでいく。三、
四分たつと、一つ消え二つ消えし
て、すっかり見えなくなってしまう



毎年5月3日に新潟県阿賀町で開催される
「つがわ狐の嫁入り行列」

写真提供：阿賀町役場 企画観光課

た。れんげ畑の中で寝転びながら、
夢でも見ているような、幻想的な
あの時の光景は、今でも目の前に
浮かび忘れることはないであろう。

高齢者の語り第一集

「あすへひとこと(昭和六一年二
月一日発行)―思い出をたどっ
て―」より

亡父の思い出話
茂木 忠二さん(鶴下・二三区)

まのちの風景

春のおとずれ
(千原田向地
大正橋付近)



Photo 広報担当者

ひとりごと From editors

▼例年になく3月になっても寒い日が続きましたが、やっと気候のよい穏やかな季節がやってきました。これからだんだん暖かくなってきて、植物が芽を出し、花々が咲き始める時期。寒さの苦手な私にとっては、一番好きな季節です。▼最近、年齢と共に健康診断での異常値がだんだん多くなってきて、昨年にはとうとう要治療という結果が出てしまいました。「医者にあまりかかったことがない人は、平均したら長生きできないんです。途中で大病をして、治療した人の方が長生きをしているんです」、以前に聞いたこんな言葉を思い出しました。今までの暴飲暴食を反省して、健康に気をつけていきたいと思います。(多)

広報おうら

ORA TOWN Public Relations

平成24年4月号 No.547

毎月1日発行

編集・発行 邑楽町役場企画課

〒370-0692 (住所記入不要)

☎0276-88-5511 (代表)

☎0276-47-5007 (企画課直通)

☎0276-89-0136

URL <http://www.town.ora.gunma.jp>
E-mail koho@town.ora.gunma.jp

邑楽町携帯サイト
2次元コード対応の携帯電話は、右のコードを
ご利用ください。読み取りができない場合は
URL をご入力ください。
携帯用URL <http://www.town.ora.gunma.jp/k>

